

和歌山大学
学術情報センター

図書館年報

2019/2020

目次

TOPICS

読書推進プロジェクト	1
1. 知の共有：＜蔵書＞を超えた知識や情報の共有	
(1) 教育研究成果の発信、オープン化と保存	2
(2) 出版された資料の整備と利用	3
(3) 知識や情報の発見可能性の向上	3
2. 知の創出：新たな知を紡ぐ＜場＞の提供	
(1) 知を創出する場の拡大・整備・提供	4
(2) 社会に開かれた知の創出・共有空間の提供	4
3. 新しい人材：知の共有・創出のための＜人材＞の構築	
(1) 新たな人材の参画	6
(2) 国立大学図書館職員の資質向上	9
4. その他の活動	
(1) 学修支援	10
(2) 催し	12
(3) 古本募金	12
見学・来訪者	12
統計	13

読書推進プロジェクト「一冊の本があるだけで」

2019年7月、学内教職員に協力を呼びかけ、学生を対象とした読書推進プロジェクトを開始しました。

○展示「一冊の本があるだけで」

教員からの推薦図書を展示

○鼎談「一冊の本があるだけで…」

第1回 12月24日(火) 14時50分～16時20分(参加48名)

お題：「本」

鼎談者：駒形良介(徳島県神山町教育委員会・ほんのひろば運営スタッフ)

この一冊：ロジェ・カイヨワ『石が書く』

松本礼子(「教養の森」読み書き塾・日本語インストラクター)

この一冊：レイ・ブラッドベリ『華氏451度』

大西敦士(和歌山大学保健センター・メンタルサポーター)

この一冊：宮澤賢治『銀河鉄道の夜』

司会者 天野雅郎

第2回 1月24日(金) 14時50分～16時20分(参加26名)

お題：「星」

鼎談者：中串孝志(観光学部准教授)

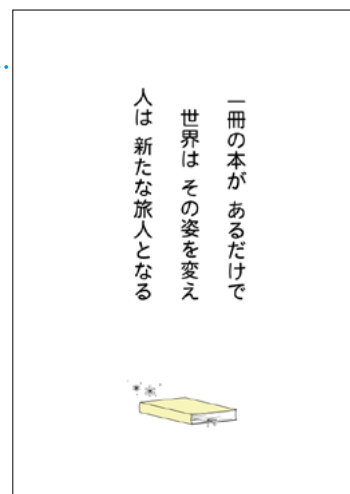
この一冊：アイザック・アシモフ『ファウンデーション』

藤井亜希子(学術情報課副課長)

この一冊：角幡唯介『極夜行』

天野雅郎(図書館長)

この一冊：福永武彦『幼年』



1. 知の共有：＜蔵書＞を超えた知識や情報の共有

(1) 教育成果の発信、オープン化と保存

オープンアクセスウィークに学術成果の登録を呼びかけるなど、リポジトリ登録件数の増加に努めています。

- ・リポジトリの登録件数：2017年3月末 2,717件、2018年3月末 3,033件、2019年3月末 3,433件、2020年3月末 3,766件
- ・デジタルオブジェクト識別子 (DOI) 付与を継続 (2016.10～)

図書館 LA 「4 学部合同研究発表会 LETS」

ラーニング・アドバイザー (LA) の発案により、4 学部の学生が研究内容を発表する「4 学部合同研究発表会 LETS」を開催しました (2019.11.20、12.11)。

- 11月20日 (水) 16:35～17:40 教育学部・観光学部・教育学部 (3名)
- 12月11日 (水) 16:35～17:40 教育学部・経済学部・システム工学部 (3名)



LETS
4 学部合同 研究発表会

Liberal Arts
Economics
Tourism
System Engineering

聴き手募集中!

図書館の学芸スタッフ(LA)が企画する
参観自由の研究発表会です。是非とも聞きに来て下さい!
他の学部はどんな勉強をしているんだろう?
色々な学部の研究を聴いてみよう!

場所	和歌山大学 図書館1階 ラーニングcommons	
1 日 目	2 日 目	
11/20 水	16:35-17:40	12/11 水
教育学 観光学		教育学 経済学 システム工学

【企画・運営】和歌山大学図書館LA ポスター作成: 成実 啓次

1. 知の共有：＜蔵書＞を超えた知識や情報の共有

(2) 出版された資料の整備と利用

「図書館資料収集方針」「図書館学生用図書選定基準」「学生用図書整備5ヵ年計画（2017-2021）」に基づき、学生用図書の整備を進めています。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/lib/about/policy.html>

3年間の整備状況をまとめ、図書管理委員会で報告しました（2020.3.4）。

■ 大学史資料室

図書館に大学史資料室を設置し（2018.10）、これまでに収集・整理した本学の歴史に関する資料の目録等を順次公開しています。

大学史資料室の事業

1. 資料の収集、整理及び保存に関する業務
2. 資料の利用、展示及び公開に関する業務
3. 資料のアーカイブ構築に関する業務
4. 資料の調査研究に関する業務
5. 記念誌の刊行に関する業務
6. その他資料室の目的を達成するために必要な業務

2019年に本学が創立70周年を迎えたことから、記念式典（2019.10.26）で展示された前身校からの写真パネルや、祝賀会が開催された松下会館の説明パネル作成等に協力しました。



また、大学50年史作成時に収集した資料を含む「図書館資料群」について、分野別リストを公開しました（2020.3）。

他機関やOBから寄せられる質問にも対応しています（例：松下会館について、学章について等）。

(3) 知識や情報の発見可能性の向上

2018年より学認によるリモートアクセス環境を順次整備し、2020年3月末までに、全14件の電子リソースサービス（プラットフォーム）の学外利用を可能にしました。

2. 知の創出：新たな知を紡ぐ〈場〉の提供

(1) 知を創出する場の拡大・整備・提供

学修支援環境の改善を目的として、セミナールーム5を新設しました（2019.10）。

＊BYODに伴いデスクトップPCが撤去されたことにより、2019年3月末に室名を変更しています（メディアルーム→グループ学習室、グループ学習室→セミナールーム）。

	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	H31 2019
①グループ学習室	11,857	13,499	12,449	15,349	14,302	13,532
②セミナールーム	6,524	6,745	8,120	8,517	9,205	14,560
③プレゼンスペース						250
利用人数（合計）	18,381	20,244	20,569	23,866	23,507	28,342

(2) 社会に開かれた知の創出・共有空間の提供

■ 研修会「資料を救うー水損資料への対応」を開催

図書館職員にとっては、災害等を踏まえ、実際に水損が発生したとき何ができるのか、どうすればよいのか、日頃から考えておく必要があります。この研修会では、さまざまな歴史資料の保全活動に携わってこられた講師に御講演をいただくとともに、実際に水損資料の乾燥・洗浄等を体験いただきました。県内の図書館関係者17名が参加しました。

日時：2019年8月28日（水）13：15～16：00

場所：和歌山大学図書館マルチルーム1

講演「被災資料の救出についてーその歴史と修復技術の進展」

橋本唯子（和歌山大学准教授）

講演「和歌山県内における被災資料のレスキュー活動」

浜田拓志（歴史資料保全ネット・わかやま世話人・奈良文化財研究所埋蔵文化財センター客員研究員）



2. 知の創出：新たな知を紡ぐ〈場〉の提供

和歌山地域図書館協議会

図書館事業の充実と生涯学習の発展に寄与することを目的として、和歌山県内の大学、短期大学、高等専門学校図書館及び和歌山県立図書館をもって、和歌山地域図書館協議会を組織しています。

◇平成31年度（第25回会議）

日時：7月12日（金）13：00～14：00

会場：和歌山県立図書館 2階 会議室

議題：フォーラムの開催について、企画展示について

報告：新規加盟館の紹介

- ・東京医療保健大学附属和歌山図書館 2018.8～
- ・和歌山信愛大学図書館 2019.4～



◇催し

【2019年和歌山地域図書館協議会フォーラム】

日時：10月22日（祝）14：00～15：30

場所：和歌山県立図書館講義・研修室

講師：和田 茂俊（和歌山工業高等専門学校 総合教育科 教授）

演題：「宮沢賢治」が「江戸川乱歩」に似ている理由 参加：31名

フォーラムにあわせ、各加盟館において、関連図書を展示しました。



和歌山県立図書館



近畿大学生物理工学部図書館



和歌山信愛大学図書館



和歌山大学図書館



和歌山信愛女子短期大学図書館

3. 新しい人材：知の共有・創出のための<人材>の構築

(1) 新たな人材の参画

■ 学生サポーター

学生サポーターは、ボランティアで図書館の仕事をする学生の集まりです（2015.4～）。2019年（平成31・令和元年度）は、18名のサポーターが活動を行いました。

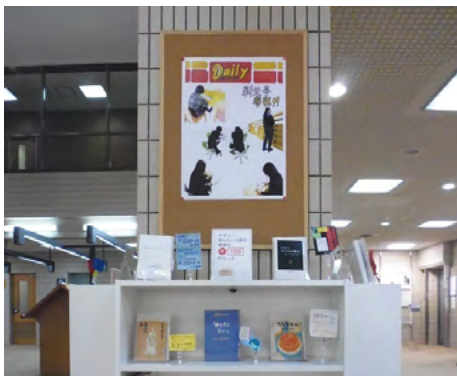
◇活動内容

図書館の利用案内・環境整備、返本・書架整理作業（月1回）、ミーティング（月1回）

◇新入生歓迎企画展示

◇配架作業

「Daily READING 新元号参戦！！」



◇オープンキャンパス 図書館ツアー

オープンキャンパス開催にあわせ図書館ツアーを行いました。



◇選書ツアー&企画展示「みんなで読書体操～本何kg読める?～」

11月2日（土）、ジュンク堂難波店にて選書ツアーを行い、学生の視点で利用者にすすめたい本を選びました。選書した本にはPOPをつけて、12月26日（木）から展示しました。



3. 新しい人材：知の共有・創出のための<人材>の構築

■ラーニング・アドバイザー（LA）

大学院生スタッフによる学習相談を引き続き実施しました（2015.10～）。昨年度に比べ、相談件数は減りましたが、対応時間数が増加しています。引き続きパスファインダーの作成に取り組んだほか、各自で企画した講習会やイベントを開催しました。

◇相談対応

実施期間：2019年4月～2020年2月

スタッフ：9名（後期8名）

教育学研究科4名（M2）

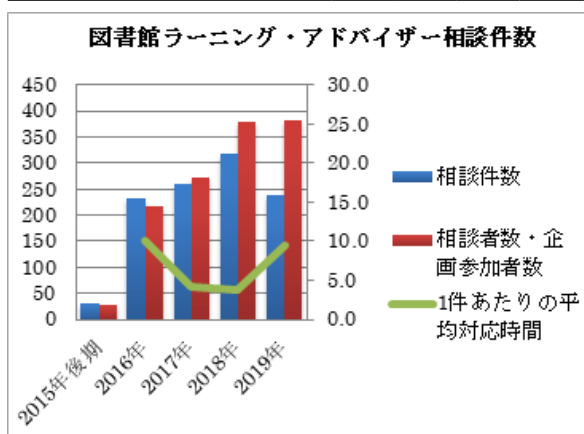
経済学研究科1名（M1）

システム工学研究科3名（M1：2名、M2：1名）

観光学研究科1名（M2）



	4月	5月	6月	7月	8月	前期計	10月	11月	12月	1月	2月	後期計	合計
レポートの書き方	0	0	1	1	0	2	0	1	1	1	0	3	5
資料の探し方	1	0	0	0	0	1	2	4	0	0	0	6	7
館内資料の場所案内	0	1	3	1	0	5	0	0	0	0	0	0	5
PCやプリンタの操作方法	7	5	7	6	1	26	23	28	41	26	20	138	164
学習上の問題	4	3	4	3	2	16	3	6	12	3	0	24	40
その他	4	4	1	3	1	13	2	0	1	1	1	5	18
合計（件）	16	13	16	14	4	63	30	39	55	31	21	176	239件
相談人数（人）	17	19	16	15	4	71	30	38	59	31	22	180	251人
対応時間合計	106	170	152	223	60	711	390	150	539	367	115	1561	2272分
1件あたりの平均対応時間	6.63	13.1	9.5	15.9	15	11.3	13	3.85	9.8	12	5.5	8.87	9.506分



◇パスファインダー

今年度は3つのパスファインダーを作成しました。

1. 改めて「伝統」とは・・・ 武道を例に、2. 就活におけるグループディスカッション、3. 地域再生の基本

現在、17テーマのパスファインダーが公開されています。



3. 新しい人材：知の共有・創出のための<人材>の構築

◇ LA 企画

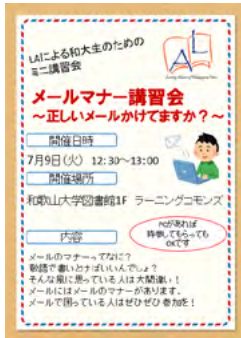
6月19日（水）「長崎原爆・被爆者座談会」 参加 46人

7月9日（火）「メールマナー講習会」 参加 11人

10月31日（木）「Office365活用術」 参加 7人

1月22日（水）「新たな海外とのつながり方～WWOOF経験者が語る～」 参加 24人

2月6日（木）「自分だけの留学を作る～トビタテ！経験者より～」 参加 12人



◇ ビブリオバトル

3年目の開催となったビブリオバトルは、今年も昼休みに3回にわたって開催しました。

6月26日（水） チャンプ本『やっちはいけないデザイン』平本久美子

6月28日（金） チャンプ本『スピーチ』ジェレミー・ドノバン, ライアン・エイヴァリー

7月1日（月） チャンプ本『われはロボット』アイザック・アシモフ



◇ LA 展示



LAが学部生に推薦する本を選び、おすすめコメントのPOPをつけて展示しました。

3. 新しい人材：知の共有・創出のための<人材>の構築

(2) 国立大学図書館職員の資質向上

利用者の方々を安全に避難誘導できるよう、大学で実施する防災訓練とは別に、図書館内の防災訓練を下記の通り実施しました。

- ・9月30日（月） 館内放送設備点検、避難経路確認、レスキューボックス点検
- ・3月5日（木） 震度5強の地震発生に伴う初動訓練（避難誘導）



その他、下記研修に職員が参加し、国内外の動向を知るとともに、日常業務における幅広い知識・知見を得ることができました。

- ・令和元年度大学図書館職員長期研修
- ・大阪大学セミナー「学習スペースの最先端ースペースの活用・評価・改善ー」
- ・国立情報学研究所「CAT2020 説明会」
- ・2019年度図書館等職員著作権実務講習会
- ・令和元年度障害者サービス担当職員向け講座
- ・全国図書館大会三重大会
- ・令和元年度国立大学図書館協会近畿地区助成事業研修会「著作権制度の改正と障害者サービス」
- ・令和元年度学術資料整備委員会シェアード・プリントWG

4. その他の活動

(1) 学修支援

■ 新入生図書館ツアー（授業向け）

新入生向けに、図書館職員が館内を案内しながら、館内資料の配置、資料の探し方の概要、設備の利用などを説明しました。観光学部については全ての新入生に対して実施し、その他の学部については、教員からの申し込みにより実施しました。システム工学部の参加者が、曜日の都合で昨年度より減少しましたが、教員自身で館内を案内される姿が見受けられました。

- ・実施日：4月5日（月）～6月7日（金）
9月20日（水）
- ・時 間：30分程度
- ・実施数：30グループ（425名）



■ ガイダンス（授業向け）

教員からの申し込みにより、授業1コマを担当し、ガイダンスを4回実施しました。

(1)は、1コマ90分のうち、先に2-30分の図書館ツアーの後、ガイダンスを行いました。

(3)は、1コマ90分のうち、初めの50分でガイダンスを行いました。

担当：情報サービス係 森石

場所：(1) (2) 学術情報センター第4 演習室

(3) 図書館セミナールーム2

(4) 学術情報センター第1 演習室



(1) 4月23日（火）5限 「基礎演習Ⅰ」

対象：経済学部1年生 16名

内容：情報検索の基礎、各種資料の検索、
ツールの使い分け、データベース紹介

(3) 6月13日（木）2限 「発展演習」

対象：経済学部2年生 12名

内容：CiNiiによる論文検索、判例・法令の検索、
データベース（判例・新聞）紹介

(2) 5月13日（月）1限 「システム工学入門セミナー」

対象：システム工学部1年生 11名

内容：資料検索、論文の検索、
電子リソースの利用、資料の入手

(4) 11月28日（木）2限 「人間科学の動向」

対象：経済学部2年生 18名

内容：情報検索の基礎、図書館蔵書検索、
文献の検索と入手、参考文献の読み方、
引用、電子リソース紹介

4. その他の活動

講習会

◇「レポート&論文作成応援講座」

①イチから分かるレポートの書き方 ※学部1・2年生対象

講師：藤本則子（本学特任助教・経済総合研究所）

日時：5月27日（月）5限 参加32人

日時：6月12日（水）4限 参加20人

②レポート作成に必要な情報の探し方

講師：西森哲也（図書館職員）

日時：5月29日（水）4限 参加14人

③ミニ講座「レポートのための資料の探し方」

講師：西森哲也（図書館職員）

日時：6月13日（木）12:30～13:00 参加2人

④レポートの書き方【実習編】

講師：藤本則子（本学特任助教・経済総合研究所）

日時：12月11日（水）4限 参加8人

◇英語論文の書き方【基礎編】【応用編】

ダイバーシティ研修の一環として、実践的な英語論文の書き方について講演いただきました。

講師：小野義正（理化学研究所 創発物性科学研究センター）

日時：基礎編 6月27日（木）3～5限 参加30人

応用編 6月28日（金）3～5限 参加30人

◇「アナウンサーが教える 緊張を伝えるチカラに変える話し方」

講師：むかいさとこ

日時：10月29日（木）2限 参加12人

◇学術データベース講習会

講師：クラリベイト・アナリティクス社専任講師

日時：Web of science 10月30日（水）4限 参加8人

End Note 10月30日（水）5限 参加4人

◇「就活応援企画」日経テレコン講習会

講師：（株）日経メディアマーケティング セミナー担当

日時：11月6日（水）3限 参加10人



4. その他の活動

(2) 催し

蔵書リユース市

図書をより有効活用できるように、リユース市を初めて木曜日に開催し、翌金曜日に学内限定無料配布を実施しました。

日時：6月6日（木）

内容：約 10,000 冊（各分野の学術書）

※ 6月7日（金）学内無料配布実施



第 13 回ライブラリーコンサート

日時：1月29日（水）12：30～13：00

演奏者：中西美月、芦原朋花、奥山杏菜、三好里依、中桐綾奈、品川充暉
（教育学部音楽専攻）



(3) 古本募金

学生図書の充実に役立てるため、2018年1月に古本募金を開始しました。2019年度の実績は下記の通りです。収益により学生用図書を購入しました。

188,976 円（古本募金箱及び直接申込 10 名）

見学・来訪者

7月11日（火） 中国山東師範大学（70名）

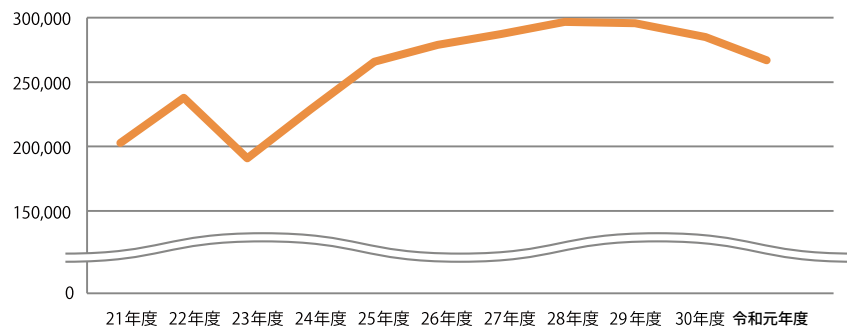
7月25日（木） 和歌山県立医科大学（2名）

10月11日（金） 田辺市立高尾中学校（20名）

統計 2017-2020（平成 29- 令和元年度）

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
年間開館日数	合計	274	271	270
利用対象者数	学生	4,692	4,546	4,473
	教職員	888	888	847
	合計	5,580	5,434	5,320
入館者数	合計	296,137	280,755	270,322
	学外者（実数）	2,184	2,250	2,113
貸出冊数	学生	30,236	30,776	33,467
	教職員	5,484	5,393	5,793
	学外者	1,993	1,939	2,582
	合計	37,713	38,108	41,842
蔵書冊数	和漢書	517,970	512,520	511,509
	洋書	203,147	203,548	202,187
	合計	721,117	716,068	713,696
図書受入冊数	和漢書	5,770	6,730	6,183
	洋書	623	469	1,056
	合計	6,393	7,199	7,239
雑誌所蔵種数	和雑誌	4,839	4,850	4,850
	洋雑誌	2,278	2,281	2,282
	合計	7,117	7,131	7,132
雑誌受入種数	和雑誌	825	796	794
	洋雑誌	66	33	33
	合計	891	829	827
文献複写件数	受付	616	700	761
	国内依頼	902	769	692
	海外依頼	1	1	0
現物貸借件数	貸出	306	361	338
	借受	143	190	103

入館者数の推移





和歌山大学図書館年報 2019 / 2020

2020（令和2年）6月発行

発行／和歌山大学クロスカル教育機構学術情報センター図書館

〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930 番地 TEL 073-457-7915